

令和8年度第1回男女共同参画社会推進会議 会議録 (要旨)

- 開催日時 令和8年5月25日(月)午後7時00分～午後8時20分
- 場 所 宮代町役場2階203会議室
- 出席者 委員 武井喜代美 浅利克比古 野口昌宏
- 事務局 山内室長 滝澤主事
- 傍聴者 0名

1 次第

- (1) 開会
- (2) 議題
 - ①令和8年度事業計画(案)について
 - ②男女共同参画情報誌・セミナーについて

2 会議概要

- (1) 開会
 - 出席メンバー3名
 - 男女共同参画社会推進会議設置規程第6条第4項に基づき会議を開会しました。

(2) 議題

①令和8年度事業計画(案)について

〈事務局〉

- ・資料について説明

②男女共同参画情報誌・セミナーについて

(事務局) — 資料についての説明 —

- ・男女共同参画情報誌ふらふーぷの発行(2月号広報誌)
- ・男女共同参画セミナーの開催(3月開催)

最初に事務局から委員の皆さんに講話。

— セミナーについての検討 —

(浅利委員) 男女参画というテーマだけだと違和感のある人がいるので、健康も取り入れた、睡眠不足によって社会参画に悪影響するような、「睡眠不足が及ぼす何か」ができたかなと思います。睡眠パート2はいかがでしょうか。

(武井委員) 平成20年度から関わっているが、以前はコーチング関係のセミナーが多かったです。平成19年度の際に参加した時には10名程度の参加者でした。その参加者の大半が役場の職員でした。本来は男女共同参画社会の本筋ではないかもしれないが、同じお金をかけるのであれば、どんなに立派なセミナ

ーをしても、まず参加者が少なかったら意味がないと思います。参加者は、男性より女性のほうが多い印象なので、女性が興味を持てる、お金美容健康といったテーマを対象を絞るのもどうでしょうか。ただ、セミナーは年に1度なので、対象を絞るのもどうかという意見もあります。年に3回あれば、1度目は女性向け、2度目は男性向けとできると思います。テーマを絞るのは毎年難しい状況です。健康でなければ社会に出ていけないので、健康も立派なテーマにはなると思います。しかし、男女共同参画社会推進のセミナーとして意識をして来ている人がどれだけいるのかと疑問です。

また、単にセミナーをやるのではなく、男性向けには、家事とか育児に参加しようと思えるようなもの、女性向けには、積極的に社会に参画するような内容で啓発ができれば良いと思います。

予算の関係も講師の関係もあるのと、年に1回なのでなるべく多くの町民の方々に参加してほしいと思います。

今年は若い人をターゲットに絞っていかうとか、残りの人生をどう過ごすか考えている高齢の方向けを意識して計画するのか、漠然としたものではなく思い切って絞ってしまうのもいいと思います。

(山内室長) 毎年テーマに関しては、王道でいいのかとなるところです。明治安田生命であれば無料で行うことができるので、年に2回行う方法もあります。都内であれば年に数回行っている自治体もあります。見に行ってみると、テーマが男女共同参画に沿ったものになるので、講師の先生を呼んでいても、参加者が15名程度の時もあるようです。人が来なくても、男女共同参画のテーマに沿ったセミナーを行うことに関しては賛否が分かれると思います。

宮代町第3次男女共同参画プランがちょうど5年を迎え、見直しを行う時期になっていることから、昨年度数百人を対象に意識調査を行いました。そのアンケート結果に基づいた課題に沿ったセミナーをするのはどうか、と考えています。

(浅利委員) このアンケートの対象とか年齢層はどの層になりますか。

(山内室長) 幅広いです。小学生から高齢世代までを対象にしています。

今回、男女共同参画社会に沿ったテーマとして、参加者が少なかったら、啓発が足りなかったのだという結果にもなります。

(浅利委員) セミナーのやり方として、パネルディスカッションで、4~5名の方に質問し、実態や理想といった意見を聞くことで、事例になると思います。

(山内室長) 集客を見込めるかどうかにもよりますね。テーマが決まってしまうと、セミナーのやり方も話せます。

(浅利委員) 呼べるか呼べないか、もあると思いますが、有名人のセミナーは参加者が多い印象です。話題性のある方を呼べば、参加率も上がると思います。

(武井委員) アンケート調査の集計が済めば、目標に対してどれだけの進み具合なのか、何が課題なのか、問題が浮かび上がってくれば、宮代町の町民の方に対して何を啓発していくべきなのかがわかると思います。その中から、セミナーで

取り上げられそうなものを選ぶことがいいと思います。セミナーの時間がほしい1時間半～2時間程度なので、最初の15分～20分でアンケート結果の概要を、参加者の方々が飽きない程度に説明するのも良いと思います。

例えば、意識調査の結果、健康診断を受けている人が少なかった為、今回健康に関心を持ってもらいたく、健康問題を取り上げましたとなりますし、DVの相談、潜在的な被害がある点で、こういうこともDVや虐待になりかねないという特集を組むことができます。

(野口委員) 世の中ではどういったことが虐待や、DVになるのかについて知られてきていても、実際はわからない人が多いと思います。例えば夫婦喧嘩をしたら心理的虐待になるということ等をわかってもらう必要があります。

(武井委員) セミナーを計画するのは人権推進室だけでも、健康介護課や福祉課等、他課を巻き込むのもいいかもしれませんね。

— 情報誌 ふらふーぷについて —

(山内室長) 多様な働き方実践企業 in 宮代の紙面についても考えなければいけません。令和9年度からDX化となり紙面での広報ではなくなるかもしれません。電車でも漫画や新聞を携帯で見ている人が多くなっているように感じます。

(浅利委員) 毎月発行されるならわかるが、年に1回なので紙のほうが良いと思います。

(山内室長) ターゲットにもよりますが、若い人はもしかしたらネットのほうが見やすいかもしれません。

(武井委員) ふらふーぷも毎年何をテーマにしようかとなっている状況です。プランを作った節目の時には、それを取り上げてきた経緯があるので、アンケートをしたのであれば、その結果を皆さんにお知らせするべきだと思います。

(滝澤主事) 輝き美人に関してどなたか取り上げたい方がいらっしゃる場合には、ご意見を伺えればと思います。

(浅利委員) ご夫婦でお店を経営している方々が男女共同参画に合致するのではないでしょうか。

(山内室長) 小さい町ですと、目立っている方は既に広報等で取り上げられていると思います。

(武井委員) ご夫婦で力を入れていて、広報誌に出てもいいよと言ってくださればいいですが、なかなか個人的に全世帯に取り上げられるのはと思われる方もいらっしゃると思います。

例えば、高齢者の健康体操とか子ども食堂とか地域で和気あいあいと、元気に活動している団体がありますよと紹介するのもいいですね。興味があってもそういったサークルの情報を知らない人もいます。

(浅利委員) みやしろ大学では久喜総合病院の先生を呼んで、大腸がんと胃がんの話をし

ていました。私はプラザサポーターですが、6月にお祭りをするようです。

(武井委員) 要は、普通の住民の方でも地域でこんなに生き活きと社会参画しているのだと紹介するような感じになればいいと思います。

(浅利委員) 輝き美人は個人ではなくても良いのですか。

(武井委員) 団体でも、その中でひと際活躍している人でも良いと思います。

(滝澤主事) それでは、次回の会議までにアンケート調査の結果を集計し皆様にお伝えすることと、輝き美人の候補として地域団体等をお調べしたいと思います。

■次回の会議

令和8年6月22日(月)の予定。